

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

 (15) ふれあい農園で農と地域に密着
JA兵庫西（兵庫県）

新規	継続
	○
	(平成 24 年 4 月)

1 動機 (経緯)	JA職員が野菜栽培等の実践に励むことで農業の苦労を体験し、地域の人々とのふれあいの場として農園を活用する目的で、平成 24 年 4 月より全支店に「ふれあい農園」を設けています。
2 概要	当 JA 全 62 支店の近隣に「ふれあい農園」を設置し、サツマイモやトウモロコシ、トマト、キュウリ、ナス等の季節野菜を植え、支店の職員が業務終了後等に協力しながら農園を管理しています。 地元農家に、アドバイスをいただき管理面での援助を頂いています。 来店した非農家のお客様に収穫した野菜を配布するなど、地域との絆を深めています。 さらに、地域の子どもたちが野菜の定植や収穫の参加することにより、食農活動の実践の場としても利用しております。
3 成果 (効果)	組合員との会話が深く生まれたことで、関係性向上を図ることができました。 また、子どもたちの食農活動を実施したことで、次世代に対して食と農の大切さを理解してもらえました。
4 今後の予定 (課題)	地域で最も愛着があり、頼りにされる金融機関を目指す為、継続して取組みます。